

平成 16 年 3 月期 第 3 四半期業績の概況（連結）

平成 16 年 2 月 10 日

会社名 サンウエーブ工業株式会社

（コード番号 7993 東証第 1 部）

（URL <http://www.sunwave.co.jp/>）

問合せ先 取締役社長 阿部正和

取締役執行役員専務

企画本部長 山中均

（TEL：（03）-3518-4317）

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無

有・無

2. 平成 16 年 3 月期 第 3 四半期業績の概況（平成 15 年 4 月 1 日～平成 15 年 12 月 31 日）

(1) 売上高

	平成 15 年 3 月期 第 3 四半期	対前年同四半期 増減率	平成 16 年 3 月期 第 3 四半期	(参考) 平成 15 年 3 月期
	百万円	%	百万円	百万円
売上高	61,835	13.0	69,853	84,465

（注）売上高の数値は監査法人による監査を受けておりません。

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当事項はありません。

[ 売上高に関する補足説明 ]

当第 3 四半期におけるわが国経済は、米国経済の持ち直しや、アジアにおける景気拡大を背景に、輸出や株価に回復傾向が現れてきており、また、企業収益の改善に伴って設備投資に動きが出てくるなど、長期的な停滞状況から緩やかに浮上する感が出てきております。

こうした状況の中、住宅設備業界では、住宅ローン減税などの施策を背景に、新設住宅着工戸数がほぼ前年並みとなったこともあって、おおむね堅調に推移いたしました。

当社におきましては、リフォーム需要が相応の高まりを見せるなかで、中級価格帯に位置するシステムキッチン「サンヴァリエ<Pittto>」やシステムバス「サンリフレ<BRワイド>」が昨年に引き続き販売量を伸ばし、また、今年度上期に発売した高級システムキッチン「ラヴィータ<センテナリオ>」の受注量が当初計画を上回ったことから、第 3 四半期は前年と比し大幅な増収となりました。

3. 平成 16 年 3 月期の連結業績予想（平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1 株当たり予想 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	92,500	1,300	1,510	32.30

[ 業績予想（連結）に関する定性的情報等 ]

当社グループは、住宅用設備機器専門メーカーとして幅広い観点から商品開発を行っております。特に、来年度はサンウエーブへの商号改称 50 周年にあたり、記念商品の発売を予定しており、将来にわたって、顧客の視点に立った商品を創り出すために、生産設備を主軸として先行投資を行っております。また、発売した商品の市場への早期浸透を図るべく販促宣伝活動に積極的な投資をしております。

従いまして、当期（平成 16 年 3 月期）の業績予想につきましては、平成 15 年 11 月 18 日に公表した数値から微かに増収ながら、利益については大きな変更はありません。

(注)業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものです。実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以上